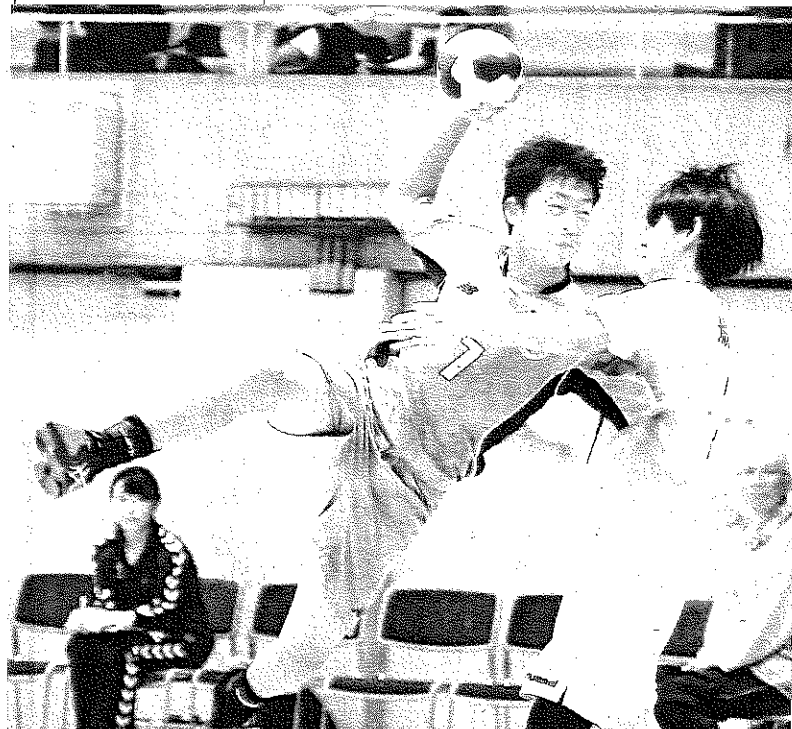


徳島市立 4年連続優勝

女子は池田 2年ぶり栄冠

男子決勝・徳島市立
対城東 前半、徳島
市立の西岡④がシュ
ートを決め9-5と
する。トクギントモ
ニアリーナ（立花善
晴撮影）



ハンドボール

県高校選手権

ハンドボールの2019年度徳島県高校選手権最終日は21日、とくぎんトモニアリーナで男子準決勝と男女の決勝が行われた。男子は徳島市立が45-17で城東を下し、4年連続10度目の優勝。女子は池田が18-14で城北に競り勝ち、2年ぶり12度目の栄冠を手にした。

【男子】準決勝 徳島市立44

【城東】
得06730100000

田井川出東徳島西江

松久井坂徳島大鈴

KCP

田島田村田岡嶋正原藤杉

清西徳島松和西宮永井後大

得073321913340045

【徳島市立】

▽反則退場【城】渡邊、有吉

22徳島科校 城東22-20池田

▽決勝

徳島市立45 25220 19 17 城 東

計17

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

計1

7T

全国見据え緩みなし 徳島市立

4連覇を果たした徳島市立のチームはここ数年変わらず「いかに多く得点し、失点を少なくするか」。その意味で、圧勝に思える45-17のスコアも選手にとって満足できるものではなかった。

序盤から速攻を欠々と決めてチームを波に乗せた西岡は「シュートがバーに当たるなどミスも多かった。もっと得点できた」。チーム最多13得点の宮嶋も「速攻の精度をもっと磨かない」と緩みはない。

守っては先発濱田、後半出場の大杉の両キーパーが好セーフを連発。しかし、その濱田も「1桁に失点を抑えたい。果たす役割は大きいのでもっとうまくやりたい」と表情を引き締める。

全国総体16強入りを目標に掲げるチームは夏の本番を見据え、大型連休中も県外遠征で腕を磨く。四十宮主将は「全国の強豪と戦う中でチーム全体の力を底上げする」と力を込めた。

(平尾貴宏)